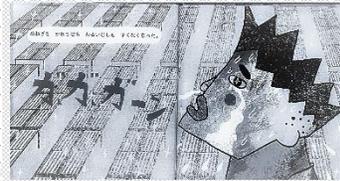


# 笑顔創造

Smile creation

第10号



「めねぎのうえんのガ・ガ・ガーデン!」より:合同出版

発行日 2023年10月1日  
発行元 京丸園株式会社  
代表取締役 鈴木厚志  
〒435-0022  
静岡県浜松市南区鶴見町380-1  
Email kyomaru@ck.tnc.ne.jp  
URL <https://www.kyomaru.net>

## あきらめない力

30年前「障がい者雇用を進めながら農業経営を強くしたい」と、声に出したところ多くの方々のアドバイスは「それは難しい、無理でしょう」でした。

石川県に向かう電車の中で師匠である杉井保之先生に同じ話をすると「やってみたらいい!」と。

そして、こんな質問を「-5・2・0・-1・4この五つの中で一番大きな数字はどれだと思っ?」というので私は、即答で4と答えました。

杉井さんは笑いながら「鈴木さん、数字の大きさはねゼロからの距離が遠いものが大きいんだよ。だから-5が一番大きい!」と。

「マイナスが付いているとその時点で候補からみんな外してしまう。障がい者や高齢者もそんなふうにみられているんじゃないのかな。それにマイナス1を掛け算できるかどうかなんだよ!その人たちが生きる会社をつくって行ったらどうだろう。」と、背中を押していただいたのです。

目の前にかかっていた霧が晴れこれから進むべき道が開けた瞬間でした。マイナスは、悪いものという考えを改め「どう活かせるか」という視点で物事をとらえられるようになりました。

同時にこの挑戦で一番大事なことは途中で止めないことだと思いました。障がいのある人達も人生をかけて協力してくれるのだからその期待を裏切るわけにはいきません。

当時、家族経営で労災すら入っていなかった農園でしたが労災と雇用保険の加入を決めて、どんなに大変でも一年にひとは障がい者雇用を行うことを自分の課題にしました。

何度も不安になったり壁にぶち当たったりしてきましたが杉井さんや福祉関係の方々のサポートをいただき農園の中で38名の障がい者87歳~16歳の老若男女が働く農園となりました。

振り返り思うことは、私に特別な力があつたわけではなく「あきらめが悪い」ことが良かったのかなと感じています。杉井さんから「昇竜」の己書をプレゼントしていただきました。(裏面)「あきらめない」「ねばる」も強さに通じるのだと思いました。

## 特別からあたりまえへ



2023年8月10日京丸園が「障害者雇用優良中小事業主基準適合事業主認定」通称「もにす認定」を静岡労働局から認定を受けました。

この認定は、障害者雇用の促進および雇用の安定に関する取り組みの実施状況などが優良な中小事業主を厚生労働大臣が認定する制度です。

このように認定制度があるということは障がい者雇用はまだまだ進んでいない状況であるということでもあります。

現在、法律で従業員数の2.3%障がい者を雇用するという法律がありますがこの法定雇用率達成企業の割合は47.0%で、雇用義務のある企業の約3割が一人も障害者を雇用していない現状なのです。

半分も守られていない法律ってどうなんだろうと思うと同時になぜこのような状況になるのか考えてみました。

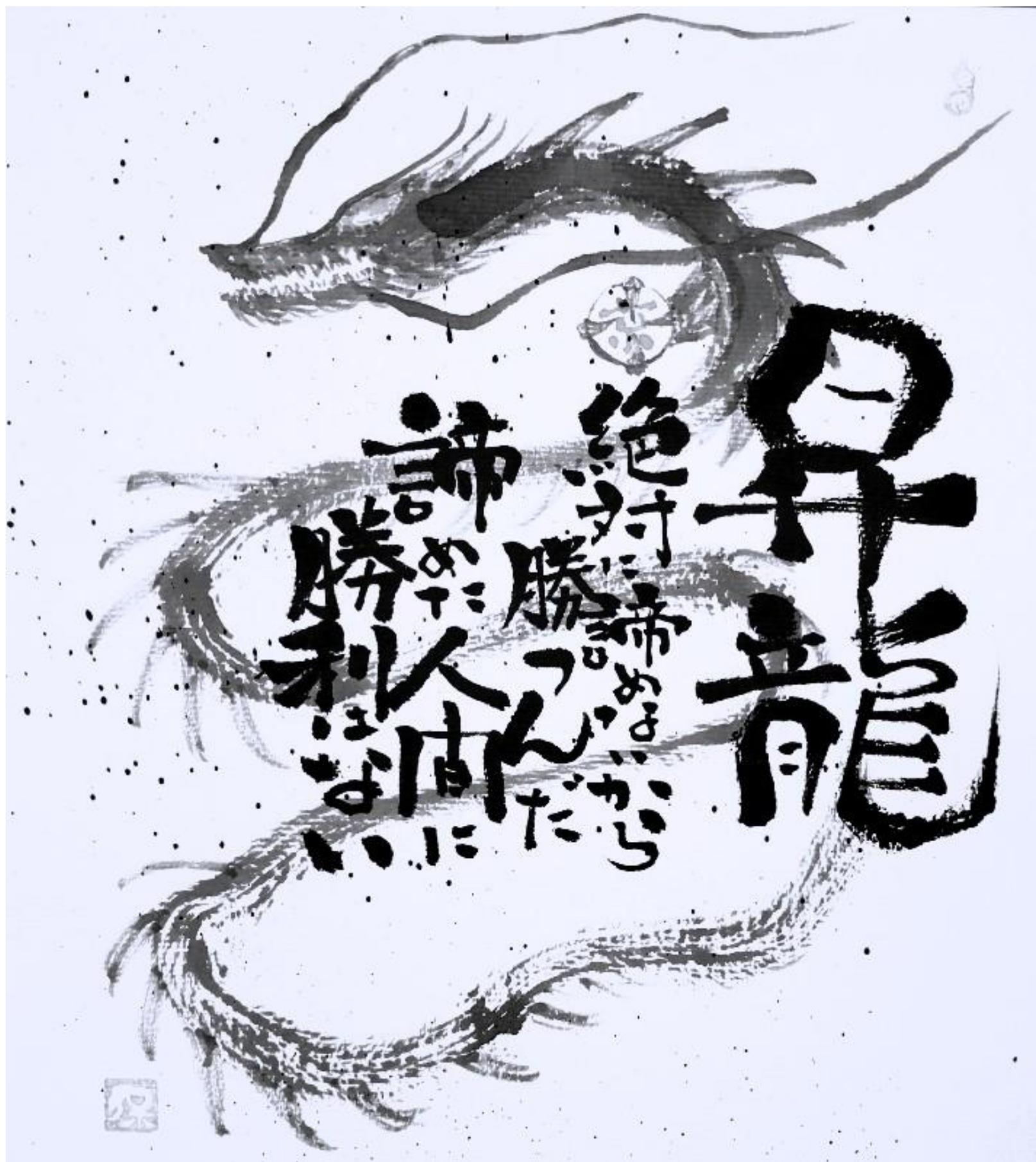
多くの人は、障がい者をビジネスにおいてマイナス要因と思っているのではないのでしょうか?もしもプラスと思っていればこのような現状にはならないと思うのです。もしも、障がい者が本当にビジネスにおいてマイナス要因だとするならば私たちの農園はいま存在していないと思うのです。障がい者雇用が特別なものでなくあたりまえになるようにユニバーサル農業を推進していきます!

### ～ 今月の活動 ～

- 10月2日 もにす認定通知書交付式(静岡労働局)
- 10月11日 障害者就労支援 沼津市
- 10月12日 富士農林事務所
- 10月17日 静岡市立静岡看護専門学校
- 10月18日 秋田県次世代農業経営者ビジネス塾
- 10月20日 浜松特別支援学校
- 10月25~27日 韓国(釜山)出版報告会 静岡経営塾
- 10月31日 大阪府立西浦支援学校

◎参加できます!

10月13日金曜日 浜松建設的な生き方を学ぶ会  
19:00~21:00 開催場所:京丸園  
オリジン・コーポレーション 杉井保之氏をお招きしての勉強会です。参加費1,000円 事前連絡をお願いします。



龍は仏法に於て神獸靈獸と云れ  
 開運招福除災守護の神  
 一筆龍は象徴と云れり

令和五年九月二日

杉井保之

